

NEWSLETTER Vol.13

- 各務原市の学校施設は、建設から60年以上経た施設は全体の1割ですが、10年後には3割を超える状況になり、大規模改修や建替に向けた検討が必要な時期を迎えています。
- 本市では、未来を担う子どもたちが、心豊かでたくましく自立した人として育つよう、これからの学校施設のあり方について「各務原市学校建替基本方針策定委員会」を設立し、令和4年度から調査・審議を進めてきました。



1. 各務原市学校建替基本方針(案)に関するパブリックコメントを実施しました。

各務原市学校建替基本方針策定委員会において、令和4年度から令和6年度にかけて調査審議を行い、「各務原市学校建替基本方針(案)」としてとりまとめ、パブリックコメントを実施しました。

実施期間:令和6年12月24日~令和7年1月14日 提出状況:5名(12件)

ご意見:基本理念と各空間との関係性、多様性に対応する空間、プールや学校給食調理場に関して、等頂いたご意見に対する市教育委員会の考えは市公式ウェブサイト(右QRコード)で公表しています。



2. 市教育委員会へ答申がなされました。

令和7年2月12日(水)に各務原市学校建替基本方針策定委員会の委員長と副委員長から「本委員会での審議内容が円滑な個別の学校建替に向けた検討の拠り所となることを期待します。」と丹羽教育長に答申書が手渡されました。(右写真:答申の様子)



3. 各務原市学校建替基本方針を策定しました。

答申を受け、市教育委員会において審議した結果、「各務原市学校建替基本方針」を策定しました。

本方針では、学校の中心に学校図書館を据えて、個別最適な学びと協働的な学びを効率よく展開できる学習環境としています。さらに、児童生徒が休み時間に過ごす自分の居場所、地域開放等をする場合に地域の方の居場所等となる役割もあわせもつ、日常的に滞在したくなるような魅力的な空間とします。

このような新しい形の学校図書館を『ラーニングセンター』と呼ぶこととします。

ラーニングセンターを中心に、普通教室や特別教室等の各室が重なりながらゆるやかにつながることで、新たな学びとの出会いを促します。

本方針とその概要版については、市公式ウェブサイトで公表しています。右QRコードからご覧いただけます。

ラーニングセンターを中心に据えた学校施設のイメージ

